



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 GSIクレオス  
 コード番号 8101 URL <http://www.gsi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中島 浩二  
 (氏名) 大西 文博

TEL 03-5211-1802

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	32,375	△2.2	98	△66.1	99	△47.5	103	0.9
27年3月期第1四半期	33,111	1.9	290	60.2	188	51.2	102	74.7

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 223百万円 (138.8%) 27年3月期第1四半期 93百万円 (△73.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	1.61	—
27年3月期第1四半期	1.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
28年3月期第1四半期	64,399		15,922		24.6
27年3月期	65,885		16,061		24.3

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 15,872百万円 27年3月期 16,011百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	2.00	2.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	152,000	△1.6	1,100	△5.5	1,000	△1.2	700	24.2	10.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	64,649,715 株	27年3月期	64,649,715 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	426,183 株	27年3月期	423,123 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	64,224,652 株	27年3月期1Q	64,236,230 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
4. (参考) 海外売上高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの、個人消費の持ち直しに勢いが見られず、中国経済の減速やギリシャの債務問題など海外景気に下振れ懸念があることから、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は前年同期比736百万円、2.2%減収の32,375百万円、売上総利益は、前年同期比204百万円、6.0%減益の3,199百万円、営業利益は、前年同期比191百万円、66.1%減益の98百万円、経常利益は、前年同期比89百万円、47.5%減益の99百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年並の103百万円となりました。

#### ②セグメント別の状況

##### <繊維関連事業>

- ・インナー関連は、機能性の高い原糸および生地が取引が減少するとともに利益率が低下し、製品のOEM取引も、円安進行によるコスト高で採算が悪化したことに加えて、取引も減少するなど、苦戦しました。
- ・アウター関連は、欧米のアパレル向けの生地輸出の取引が好調に推移しました。一方、製品のOEM取引は、レディース向けは前年並みとなりましたが、アウトドア向けは減少しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比772百万円、2.9%減収の26,158百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比198百万円、92.5%減益の16百万円となりました。

##### <工業製品関連事業>

- ・塗料・樹脂の添加剤は、欧米やアジアでの取引が伸長し、半導体用途の化学製品は、米国での取引が伸長しました。また、フィルムの取引は前年並みとなりました。一方、半導体関連の部材や化粧品原料などの輸入品は、円安の影響を受けて取引が減少しました。
- ・ホビー関連商品は、堅調に推移しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比36百万円、0.6%増収の6,217百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比17百万円8.3%増益の224百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第一四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の減少などにより、前期末比1,486百万円減少の64,399百万円となりました。

負債は、仕入債務の減少などにより、前期末比1,347百万円減少の48,476百万円となりました。

純資産は、配当および連結範囲の変更に伴う株主資本の減少などにより、前期末比139百万円減少の15,922百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表しました平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部連結子会社については見積実効税率により税金費用を算定しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### （企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が40百万円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,423	9,141
受取手形及び売掛金	33,601	29,990
商品	10,719	11,874
未着商品	122	50
その他	2,587	2,735
貸倒引当金	△1,122	△1,115
流動資産合計	54,331	52,676
固定資産		
有形固定資産	4,696	4,634
無形固定資産	899	889
投資その他の資産	5,958	6,198
固定資産合計	11,553	11,723
資産合計	65,885	64,399
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,487	26,552
短期借入金	16,104	15,888
1年内返済予定の長期借入金	1,479	1,227
未払法人税等	134	258
引当金	389	215
その他	2,603	2,764
流動負債合計	48,199	46,906
固定負債		
長期借入金	839	802
退職給付に係る負債	135	139
その他	649	627
固定負債合計	1,624	1,569
負債合計	49,823	48,476
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	895	855
利益剰余金	7,272	7,053
自己株式	△71	△72
株主資本合計	15,282	15,022
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	172
繰延ヘッジ損益	6	12
為替換算調整勘定	687	642
退職給付に係る調整累計額	26	22
その他の包括利益累計額合計	729	850
非支配株主持分	49	50
純資産合計	16,061	15,922
負債純資産合計	65,885	64,399

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	33,111	32,375
売上原価	29,708	29,176
売上総利益	3,403	3,199
販売費及び一般管理費	3,113	3,100
営業利益	290	98
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	43	43
為替差益	—	35
その他	17	12
営業外収益合計	66	97
営業外費用		
支払利息	83	82
為替差損	67	—
その他	18	14
営業外費用合計	168	97
経常利益	188	99
特別利益		
固定資産売却益	—	70
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	70
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	11	0
特別損失合計	13	0
税金等調整前四半期純利益	175	169
法人税、住民税及び事業税	70	64
法人税等調整額	2	1
法人税等合計	72	66
四半期純利益	102	103
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	102	103

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	102	103
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124	163
繰延ヘッジ損益	△17	5
為替換算調整勘定	△111	△44
退職給付に係る調整額	△3	△3
その他の包括利益合計	△8	120
四半期包括利益	93	223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93	223
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,930	6,181	33,111	—	33,111
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	35	35	(35)	—
計	26,930	6,216	33,147	(35)	33,111
セグメント利益	214	207	422	(131)	290

(注) 1 セグメント利益の調整額△131百万円には、セグメント間取引消去35百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用96百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,158	6,217	32,375	—	32,375
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2	2	(2)	—
計	26,158	6,219	32,377	(2)	32,375
セグメント利益	16	224	240	(142)	98

(注) 1 セグメント利益の調整額△142百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用139百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. (参考) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	14,379	1,479	919	16,778
II 連結売上高				33,111
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	43.4	4.5	2.8	50.7

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	14,232	1,738	822	16,794
II 連結売上高				32,375
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	44.0	5.4	2.5	51.9

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

北米・・・・・・アメリカ

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。